

都道府県番号	29	都道府県名	奈良県	2026/5/29 1300時点
--------	----	-------	-----	------------------

様式1 都道府県下の概況

断減水の概況	<p>●上水道エリア: 奈良県広域水道企業団による給水制限を実施 奈良県広域水道企業団…水道事業においては、3月31日から7%の給水制限を実施(24市町村)、用水供給事業についても3月31日から承認水量に対し7%減 奈良市(奈良市上水、都祁上水、月ヶ瀬簡易水道)…節水PRを実施。 葛城市…節水PRを実施。</p> <p>●簡易水道エリア(中山間部11村): 水源水量は不足しているが、給水には支障は出ていない。 黒滝村…1地区において水源水量不足のため、他浄水場から配水池への運搬送水で対応 山添村…節水PRを実施</p> <p>5月29日に大滝ダムの取水制限は解除され、奈良県広域水道企業団の給水制限も解除されたため、県内では断減水は発生していない。</p>
主要な水源の現状	<p>●上水道エリアの水源 奈良市上水道、都祁上水道の水源 *布目ダム: 2月6日より10%の取水制限、3月24日第3回木津川湯水対策幹事会が開催→4月17日第2回木津川湯水対策会議において取水制限解除</p> <p>奈良県広域水道企業団の水源 *大滝ダム: 3月31日より15%の取水制限、4月16日第9回紀の川湯水情報交換会が開催、3月19日第2回紀の川湯水連絡会が開催→5月28日第3回紀の川湯水連絡会において29日1300での取水制限解除決定 *室生ダム: 3月31日より15%の自主節水(室生ダム貯水量確保のための独自取組)、3月4日室生ダム水利用協議会担当者会議が開催→水需要増加のため、室生ダム水利用協議会構成員の了承を得た上で4月22日に15%自主節水を解除</p> <p>●簡易水道エリアの水源 *取水に影響が出ている地区はあるが、別浄水場からの移送により断減水には至っていない</p>
応急対策等の概況	<p>・奈良県より県民への節水の呼びかけを実施 ・奈良県及び奈良県広域水道企業団から、奈良県広域水道企業団の構成市町村(26市町村)に対し、節水への協力要請 ・奈良県広域水道企業団から、奈良県広域水道企業団の構成市町村(26市町村)に対し、湯水対策への組織的な取組の実施を依頼</p> <p>5月29日に大滝ダムの取水制限は解除され、奈良県広域水道企業団の給水制限も解除されたため、応急対策等は実施していない。</p>

様式2 断減水状況

(1) 市町村名	(2) 水道名	(3) 現在給水人口(人)	(4) 影響世帯数(世帯)	(5) 影響人口(人)	断減水状況		(8) 制限開始年月日		(9) 応急対策
					(6) 減水	(7) 断水	最初	最新	
大和高田市、大和郡山市、天理市、橿原市、桜井市、五條市、御所市、生駒市、香芝市、宇陀市、平群町、三郷町、斑鳩町、安堵町、川西町、三宅町、田原本町、高取町、明日香村、上牧町、王寺町、広陵町、河合町、大淀町(企業団水道事業のうち吉野町、下市町を除く24市町村)	奈良県広域水道企業団水道事業	881,579	381,449	872,108	なし		R8.3.31	R8.5.29 給水制限解除	
用水供給(奈良市)	奈良県広域水道企業団用水供給事業	(県で記載)	(県で記載)	(県で記載)	なし		R8.3.31	R8.5.29 給水制限解除	
用水供給(葛城市)	奈良県広域水道企業団用水供給事業	(県で記載)	(県で記載)	(県で記載)	なし		R8.3.31	R8.5.29 給水制限解除	
合計		881,579	381,449	872,108					

様式3 集計表

(1) 水道数

	水道数	影響水道数
用水供給	1	+0
上水道	4	+0
簡易水道	13	0

※奈良県広域水道企業団は、水道事業と用水供給事業実施しているため、双方にカウント

合計	18	0
----	----	---

(2) 市町村数

	数	影響数
市	12	+0
町	15	+0
村	12	+0

市町村数	39	0
------	----	---

(3) 人口等

	都道府県合計
現在給水人口	1,286,675
影響市町村給水人口	0
影響人口	0
影響世帯	0

湯水に関する情報提供サイト
関連機関
奈良県
奈良県広域水道企業団

サイトのアドレス
https://www.pref.nara.jp/item/332624.htm
https://www.union.nara-water.lg.jp/category/1-12-0-0-0-0-0-0.html